

施設用照明器具安全チェックシート

●安全のために1年に1回は点検をおすすめいたします。

●下欄の安全点検項目について点検し、該当する場合は点検結果欄に✓印を記入し処置手順に従ってください。

安全点検項目		点検結果					処置手順
		点検年月	／	／	／	／	
外観・使用状況・環境	1. 累積点灯時間が 40,000 時間以上である。						✓印がある場合は危険な状態になっています。事故防止のためすぐに使用を中止し、新しい器具にお取り替えください。
	2. 使用期間が 15 年以上である。						
	3. こげくさい臭いがする。						
	4. 照明器具に発煙・油漏れなどの形跡がある。						
	5. 電線類に変色・硬化・ひび割れ・芯線露出などがある。						
	6. 配線部品などに変色・変形・ひび割れ・ガタツキ・破損などがある。 ・LED照明器具でランプへ電源給電コネクタがある場合、その部位も確認。						
	1. 使用期間が 10 年以上である。						✓印がある場合は危険な状態になっています。事故防止のためすぐに使用を中止し、新しい器具にお取り替え、もしくは継続的に点検してください。
	2. ランプを交換しても他のランプより極端に早く寿命になる。 ・蛍光灯器具の場合、黒化についても確認。						
	3. ランプ・グロースタータを交換しても点灯までに時間が長くなる。 ・蛍光灯器具の場合、グロースタータも交換して確認。						
	4. ランプ・グロースタータを交換してもチラツキが止まらないものがある。 ・蛍光灯器具の場合、グロースタータも交換して確認。						
	5. ランプを交換しても他のランプより極端に暗いものがある。 ・蛍光灯器具の場合、ランプも交換して確認。 ・LED照明器具の場合、光源の一部または全体に暗い部分があるかも確認。						
	6. 点灯時に漏電ブレーカーが動作することがある。						
	7. 可動部分(開閉箇所・調節箇所など)の動きが鈍い。						
	8. 器具取付部に変形・ガタツキ・ゆらみなどがある。						
9. ここ2、3年故障による取替台数が増えている。							
10. 本体、反射板などに極端な汚れ、または変色がある。 ・LED照明器具の場合、LED発光部も確認。							
11. カバー・パネルなどに変色・変形・ひび割れなどがある。							
12. 塗装面にふくれ、ひび割れがある、または錆が出ている。							
13. ねじなどに変色・錆・ひび割れがある、または錆が出ている。							
14. 指定外のランプを使用している。☆						☆ 指定のランプにお取り替えください。	
1. ランプの端部が極端に黒化している。(LED照明器具を除く)						✓印のものは新しいものにお取り替えください。	
2. グロースタータ(点灯管)が点滅を繰り返す。(LED照明器具を除く)							

※チェック欄が足りない場合はコピーしてお使いください。

安全に関するご注意

- 照明器具には寿命があります。
- 設置して8～10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。点検・交換をおすすめします。
※使用条件は周囲温度 30℃、1日 10 時間点灯、年間 3,000 時間点灯 (JIS C 8105-1 解説による)
- 周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は、寿命が短くなります。
- 1年に1回は、「安全チェックシート」により、自主点検してください。
- 3年に1回は、工事店等の専門家による点検をお受け下さい。
- 点検せずに長時間使い続けると、まれに発煙、発火、感電などに至る恐れがあります。